

令和7年6月22日執行

# 船橋市長選挙公報

船橋市選挙管理委員会

空のココロ 海の子カラの船橋

## 住みたい街から住み続けたい街へ

### 実現力と女性が未来をつくる

政策提言

- 1【教育】《国際バカロレア認定》を公立小中学校に。国際教育で英語がペラペラに
    - 学校給食完全無償化／教員の待遇改善
    - 《いじめ》専門家部隊を設置／《不登校》学びの多様化学校
  - 2【福祉】タクシー・バス補助、買い物対策きめ細やかな生活支援
    - 終活・相続の相談支援／公民館等にサポート付き市役所オンライン窓口
  - 3【子育て】共働き世帯に幼稚園の選択肢
    - 保育園第2子無償／子供医療費18歳まで完全無償
  - 4【農水産業】都市農業を守る経営安定化と収益拡大
    - 後継者育成支援／船橋ブランド再構築
  - 5【医療】医療センター建て替えは急務。災害危険地域への移転には徹底した安全性と財政検証を
    - 医師・看護師・病院数は全国最低水準。行政も協力した医療介護従事者確保策
- 【防災】ペット避難、車避難受け入れなど人権を尊重する避難所運営  
 【文化・スポーツ】パークゴルフ場ほかスポーツ施設、小ホール他、十分な活動場所を  
 【市役所】直近3年間で若手市役所職員200人が退職。若手・女性の視点を生かした市役所  
 【中小企業】市内本社の中小企業支援。女性・高齢者の創業支援の常設



無所属  
鈴木ひろ子

### 実績

《教育》トイレのひろ子 市内小中学校トイレ洋式化実現！《動物愛護》官民連携体制を構築  
 《交通》船橋競馬場駅前歩道橋の改修を実現 《条例》飲酒運転撲滅/不登校児童生徒の教育機会確保

要望中 JR下総中山駅南口バリアフリーに3000人署名をJRに提出

### 鈴木ひろ子のプロフィール

S49年2月14日生 船橋市前原出身 大浜幼稚園 中野木小 前原中 國學院高 明治大学卒  
 元福島中央テレビ(日テレ系)アナウンサー  
 夫は鈴木健三(KENSO)明治大学ラグビー部出身 プロレスラー  
 夫のWWE移籍に伴い渡米 日本人初のWWEタレントに  
 ニュースウィーク日本語版『世界で活躍する日本人100人』に選出  
 ○語学 英語/スペイン語 ○一児(13歳)の母



船橋を変えよう！

## 世界的視野をもつ 新時代のリーダーを

元 国連職員 無党派

市民とともに「環境と災害の時代」の先進都市をつくります

◆3歳からほぼ船橋市在住 ◆国連開発計画(UNDP)、ソロモンブラザーズ・アジア証券会社勤務。退職後、発展途上国女性支援、フェアトレード等のNPO 理事他 ◆元船橋市男女共同参画推進委員、元「メディカルタウン構想を考える市民連絡会」代表、現「ふなばし未来会議」代表 ◆峰台小、宮本中、県立船橋高、千葉大学人文学部、ニューヨーク州立大学大学院、東京大学大学院 ◆「生命系の経済学」在野の研究者 ◆子育てと家族の看病で専業主婦 10年。夫と娘2人、双子の妹あり ◆趣味:家庭菜園、古代遺跡巡り

**自然を守り、生かす**  
環境破壊につながる大規模開発の抑制  
／洪水対策／グリーンインフラの導入

**子どもと若者の未来をつくる**  
給食の無償化と有機化／大学生の給付型奨学金の創設／子どもと若者の権利条例の制定

**地域経済の活性化**  
地産地消／地域通貨  
／起業支援

**食とエネルギーの自給率アップ**

**暮らしやすいまちづくり**  
公共交通を充実させ、市民の「足」を確保／緑を増やし、癒し効果と猛暑対策を推進

**医療、介護の充実**  
医療の地域格差の解消／小児救急医療を支援  
／医療、介護職員増員のための諸施策

**その他**  
文化とスポーツの振興／すべての性の平等を推進する条例の制定／平和都市宣言の遵守

## 医療センター(災害拠点病院)移転計画の代替案 緑豊かな「ガーデンホスピタル」に

メディカルタウン構想は見直します

1000億円超の税金を投入して、医療センターを水害や液状化が懸念される海老川上流地区に移転する現計画は中止。高台で地盤のいい今の場所で、国が推奨する緑豊かなガーデンホスピタルに変える

「江川さんを推薦します」 元 国連事務総長 特別代表 ロバート・ワトキンス



無所属  
江川あつこ

令和7年6月22日執行

# 船橋市長選挙公報

船橋市選挙管理委員会

## REBONN 7つの政策「再生」



高橋ひろし AIDA O 党

- 1つめ 住民投票を経て船橋を独立&無税国家へ!
- 2つめ 市長給与1円 & 退職金21円!
- 3つめ メディカルタウン構想は中止、見直し!
- 4つめ 新型コロナワクチン接種の即時中止!
- 5つめ 公教育における非効率な集団授業の廃止!
- 6つめ Web3×AIを活用した効率的行政運営で自律分散型組織(DAO)化!
- 7つめ 予防医療の推進!

「応援します!!」行徳哲男

## 未来を育て挑戦する船橋へ!



**プロフィール**

◇ 1977年、船橋市生まれ/三咲小/御滝中/鎌ヶ谷高校/明治大(法)/明大院  
 ◇ベンチャー(株)ESP総研/総務省(II種採用)、神奈川県庁出向  
 ◇2008年、松下政経塾入塾(29期生):研究テーマ【地域主導による活力ある社会の実現】  
 ◇2011年、船橋市議会議員に初当選(2023年トップ当選)



- ① 教育を中心とした未来を育てるまち  
例 学校給食費無償化・特別支援学級設置
- ② 可能性を育て挑戦するまち  
例 創業、起業、スタートアップ支援
- ③ 未来に備えるまち  
例 避難所体制・市長の情報発信の強化
- ④ 市民目線の進化する市役所  
例 市民対話集会の実施



つまがり俊明 無所属 47歳 としあき

私も、つまがり俊明さんを全力で応援しています!

松下政経塾1期生 第95代内閣総理大臣 野田よしひこ

立憲民主党 推薦

令和7年6月22日執行

# 船橋市長選挙公報

船橋市選挙管理委員会

## 大変な時代、だからこそ **日本一元気な船橋づくりを!**

市長として3期12年、可能な限り地域に出向き、対話を重ねながら取り組んできました。市独自のスクールカウンセラーの全校配置、学校体育館へのエアコン設置、市独自の児童相談所の開設(R8)、地域包括ケアシステムの構築、農水産物のブランド化、千葉ジェットふなばし・クボタスピアーズのホームタウン化など、船橋をワクワクと魅力あふれるまちに大きく変えてきました。



無所属  
船橋市長

まつど  
徹

## 信頼と実績! 未来に向けて全力で取り組みます

- 小一の壁を解消。朝7時から登校できる学校に
- 市独自の児童相談所を令和8年に開設
- 体験の格差をなくすため、全市立小・中・特別支援学校で「芸術鑑賞教室」などを実施
- 健康寿命日本一への取り組みを強力に推進
- 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの充実
- 防災・防犯対策、災害医療体制の強化
- 清掃工場と下水処理場の発電活用で脱炭素化を推進
- 交通ビッグデータを活用した道路渋滞の緩和
- 医療センターの建替えの実現

### 略歴

連合千葉をはじめ医療・経済・スポーツ団体など多数推薦

昭和29年(1954年)11月生まれ。  
千葉県立葉園台高等学校、東京理科大学理学部物理学科卒。昭和53年船橋市役所入所、平成21年～船橋市副市長、平成25年7月～船橋市長(3期12年)

※令和2年8月～  
全国都市公園整備促進協議会会長

※令和5年7月～  
関東地区港湾整備・振興協議会会長

まつど徹公式ウェブサイト | <https://tohrumatsudo.jp/>



# 船橋市長選挙

## 投票日

6月22日(日)

午前7時から午後8時まで

市内84投票所

詳しくはこちら



# 船橋市長選挙

## 投票日

### 6月22日(日)

午前7時から午後8時まで

## 市内84投票所

詳しくはこちら

